

YACかわら版 494

2024年9月7日

センチネル-2C

衛星を運ぶ帆船「カノピー」でESAギアナ宇宙センターに運ばれた「センチネル-2C」は、9月4日22番目で最後のヴェガロケットで無事打上げられました。

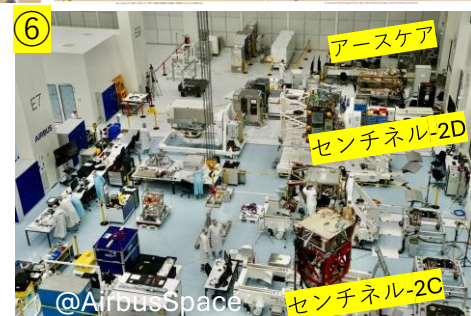
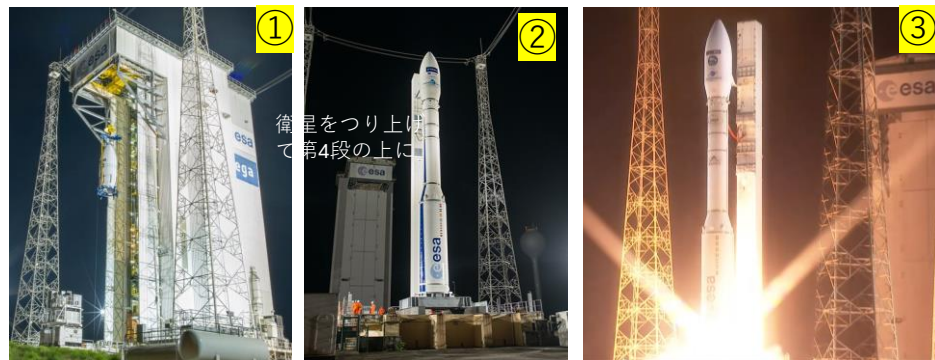
YACかわら版にも、センチネル-2Aと2Bのデータを度々使用しています。2つの衛星は同じ軌道で180度離れて運用されています。2つの衛星で高度約786 kmから同じ場所を5日毎に観測しています。「センチネル-2C」は、2015年6月23日に打上げられた「センチネル-2A」の代わりです。。次に同様に、「センチネル-2D」が打上げられると、2017年3月7日に打ち上げられた「センチネル-2B」代わります。

X等に、打上前のめずらしい光景を紹介します。

- ①→ベガロケット第4段の上部に衛星が取り付けられます
- ②→周辺の4基のタワーの避雷導線が夜間でも鮮明です
- ③→第1段点火直後
- ④→衛星のタンクに133kgのヒドラジンを積みました。。
- ⑤→フェアリングの中に衛星が収められていきます。
- ⑥→2020年7月のエアバススペースの工場内。すごい。

衛星の現在地をウェブサイトで調べてみました。

調べた時点では「センチネル-2C」の高度は約790kmで、他の2基とほぼ同じですが、速度は他の2基よりやや速いです。⑦⑧



センチネル-2Aと2Bは、180度離れているので距離が、約14000km離れています。⑦

「センチネル-2C」と「センチネル-2A」はいつごろ、交代するのでしょうか。2つの衛星の位置を追ってみたいですね。⑨

<https://www.lizard-tail.com/isana/tracking/>

